



2 か月間の実習を終えて

皆様初めまして。4・5月となごみで実習させていただいた、広島大学医学部医学科4年の松岡優莉奈と申します。

長いようで、過ぎてしまえばあっという間に感じてしまっている現在ですが、この2か月で本当に様々な「はじめて」を経験しました。はじめて訪れた相双地域から、はじめての精神保健実習、はじめての訪問・集団活動、はじめての1時間に1本の常磐線での行き来、など新しい世界に多く触れさせていただきました。色々と戸惑うこともありましたが、そんな私をなごみの皆さんはスタッフの一員のように温かく、実習から生活面まで色々とサポートして頂きました。本当にありがとうございました。皆さんのパワフルかつ丁寧な支援と一緒に入



らせていただき、地域の状況を直接見る事ができたのはとても有意義な時間でした。

実習が終わり広島に戻っても、ここでの経験を大切に、よい医療者となれるように頑張りたいと思います。約2か月間、大変お世話になりました。

最後になごみでの多くの出会いに感謝するとともに、同行させていただいた対象者の皆様、実習でお世話になったスタッフの皆様・関係者の皆様に厚く御礼申し上げます。



なごみ応援団 (NPO 法人の会員) を募集中です!

【新規会員のお申し込み方法】

以下の方法で会員申し込み後、郵便振込にて会費を振り込んでください。

- ①FAX または郵送での申し込み：会員種別（正会員または賛助会員）・氏名・住所・所属先（職業）・電話番号・メールアドレスを明記の上、下記住所に申込書を郵送またはFAXしてください。
- ②ホームページからの申し込み
なごみホームページ <http://soso-cocoro.jp/> の **★会員になる** ボタンをクリックして申し込み

1. 正会員 年会費 10,000 円
2. 賛助会員 年会費 一口 3,000 円
3. 寄附

会費・寄附の振り込み方法：郵便振込

【振込先】

口座番号：02260-0-126825
口座名義：特非 相双に新しい精神保健福祉をつくる会

なごみ応援団の方には、定期的に会報や相双地域などの情報をお送りいたします。是非ご検討下さい!

当法人は認定 NPO 法人になりました。当法人への会費及び寄附は、寄附金控除の対象となります。詳しくはホームページをご覧ください。



【お問い合わせ】なごみ相馬事務所
〒976-0016
福島県相馬市沖ノ内 1 丁目 2-8
電話 0244-26-9753
FAX 0244-26-9739

アドレス nagomi@soso-cocoro.jp



NPO 法人 相双に新しい精神科医療保健福祉システムをつくる会

相双 COCORO ニュースなごみ

第 38 号 2024 年 9 月 吉日

発行元 広報会員管理委員会

ホームページ <http://soso-cocoro.jp/>

Facebook <https://www.facebook.com/cocoro.nagomi/>

Instagram https://www.instagram.com/nagomi_soso/

X (旧 Twitter) https://twitter.com/nagomi_soso



ホームページ

QR コード

なごみの総会が無事終了いたしました

6月23日に開催した当法人の通常総会も、平成24年に始まり13回目となりました。用意してしておりました議題が全て可決され、滞りなく議事を進めることができました。この役員体制では2年目を迎えることもあり、会員様を加えアットホームな雰囲気の中で総会を開催できたことを嬉しく思います。

今後とも、皆様のご意見を参考にしながら、NPOの活動を発展させてまいりますので、変わらぬご支援を賜りますようお願い申し上げます。(事務 唯野)



なごみ流 こころのケアのススメ～まとめて展示&交流会～開催!

6月23日(日)に、かしま交流センターをお借りして、「なごみ流こころのケアのススメ～まとめて展示&交流会～」と題し、総会後のイベントを開催しました。バンド演奏やなごみを紹介するDVDの放映、博物館風にアレンジした展示コーナーを設けました。また被災地支援を題材にしたカルタ大会も行いました。飯館の「村カフェ753」と南相馬の「ほっと悠」さんに協力いただきベーグルとコーヒーを振る舞うことができました。展示やカルタを通してなごみの歩みを振り返ったり、参加者の皆様とも交流できました。改めてなごみが地域に根差した存在であり続けられるよう、活動して行きたいと感じました。(交流会実行委員 一ノ瀬)



なごみに新しい仲間が加わりました！

おがさわら まき
◆小笠原 牧◆

2024年1月からなごみのアウトリーチ部門で働き始めました！
経歴11年目の作業療法士ですが、まだまだ成長中です。
青森県十和田市出身で、趣味はヨガ、読書、温泉巡り、そして愛犬との散歩です。

なごみに来たきっかけは、医療や福祉の垣根を越えて地域で活躍する姿に感動し、その実践を学びたいと思ったからです。実は、週1回の非常勤勤務なので、なかなかお会いできないかもしれませんが、見かけたらぜひ声をかけてくださいね！



あの人は今！？ なごみOB訪問

このコーナーでは、以前なごみで働いていたOBの方の「今」をお届けいたします！

ONE&ONE こころの訪問看護ステーションのみなさん

今回ご紹介するのは、
合同会社 終(ひいらぎ)
ONE&ONE こころの訪問看護ステーション
代表の佐藤照美さん！



Q1 開設した訪問看護ステーションの紹介をお願いします。

A 弊事業所は、令和5年10月に開設し、なごみに縁があったスタッフが集まった新しい訪問看護ステーションです。精神科医療発展のために日々奮闘しています。

Q2 仕事をしていく上で、大切にしていることは？

A 私たちは一人一人に丁寧に関わり、利用者さんのOnly Oneを大切にしながら対話や日々の暮らしを楽しく過ごせるような支援を心がけています。

Q3 ONE&ONEの魅力は？セールスポイント、特徴は？

A 心と体を癒す親しみやすいステーションを目指し、愛犬ペチカと小太郎、愛猫すうは利用者さんのアニマルセラピーで活躍しています。アットホームなステーションですので、どうぞお気軽にお越しください。

ホームページ⇒<https://oneandone.studio.site/>



映画「生きて生きて生きる」トークショーの備忘録

映画「生きて生きて生きる」はご覧いただけましたでしょうか。
この映画は、撮影開始後、新型コロナウイルス感染拡大の影響で撮影期間が延びてしまいましたが、被災された方の回復までの経過を記録していただくことができました。

なごみは、孤立しがちな人と一緒に焼肉を食べる。お風呂に入る。など、開設当初から言語、非言語に限らない生活に密着した回復を意識した支援を行っています。その根拠や技を広めるとともに大災害や孤立した人々が、効果的な支援で早期に回復する参考になればよいと考えております。全国映画館での放映期間は終了しつつありますが、自主上映で上映することが可能ですので下記までお問合せください。

【日本電波ニュース社】

FAX : 03-5765-0540

MAIL : info@ndn-news.co.jp



精神保健福祉ボランティア全国のつどいに参加しました！

6月7日、8日の2日間にわたり精神保健福祉ボランティア全国のつどいinふくしまが開催されました。

この活動は精神保健に関するボランティア活動をしている方々が、年に1度全国から集まり交流を深めることを目的として実施しています。今年は初めて福島県での開催となり、NPO法人コーヒータイムさんの運営支援を行いました。

オープニングセレモニーではコーヒータイムのメンバーさんたちがダンスを披露してくださったり、メンタルクリニックなごみ院長である蟻塚先生の基調講演や懇親会での演奏会、被災地ツアーで浪江町の沿岸地域を視察したり、非常に有意義な時間を過ごすことができました。

個人的に驚いたことは、ボランティアさんたちが大変活気に満ち溢れ、それぞれが行う活動に対して誇りをもって取り組んでいらっしゃるということでした。40年近くボランティア活動をしている89歳のボランティアさんとお話する機会があり、この活動に対する強い思いや、これからの精神保健福祉に関する展望などについてもお聞きすることができました。

これからもボランティアさんたちが地域の中で幅広く活躍してほしいと感じました。
(ケアセンター 工藤)

